

## 令和3年度「はじめてのエコライフ教室」実施報告



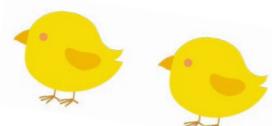
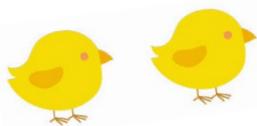
はじめてのエコライフ教室を幼稚園、保育所、こども園などで実施しました。

地球温暖化防止活動推進員が訪問し、幼児や保護者の皆さんと一緒に、しかけ絵本を見たり、エコ工作やごみ分別ゲームなどを楽しみながら、エコライフを学びました。

その後、幼児の皆さんが自ら3つの取組みを選び、家庭で家族と一緒に1週間、エコライフに取り組みました。参加した皆さんは、とりくみシートに貼っていくシールを楽しみに頑張り、多くの家庭でエコライフを習慣にさせていただきました。

### ●参加者、取組んだ人数

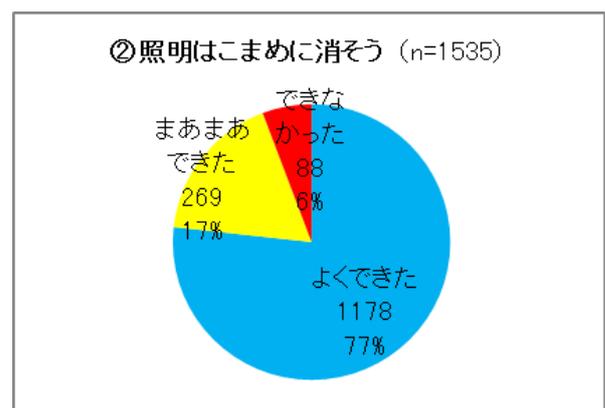
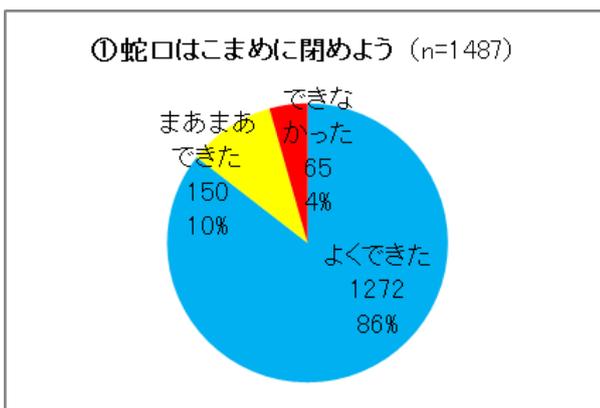
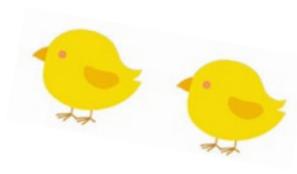
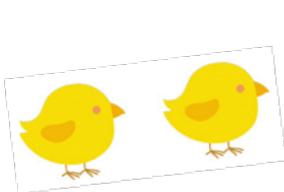
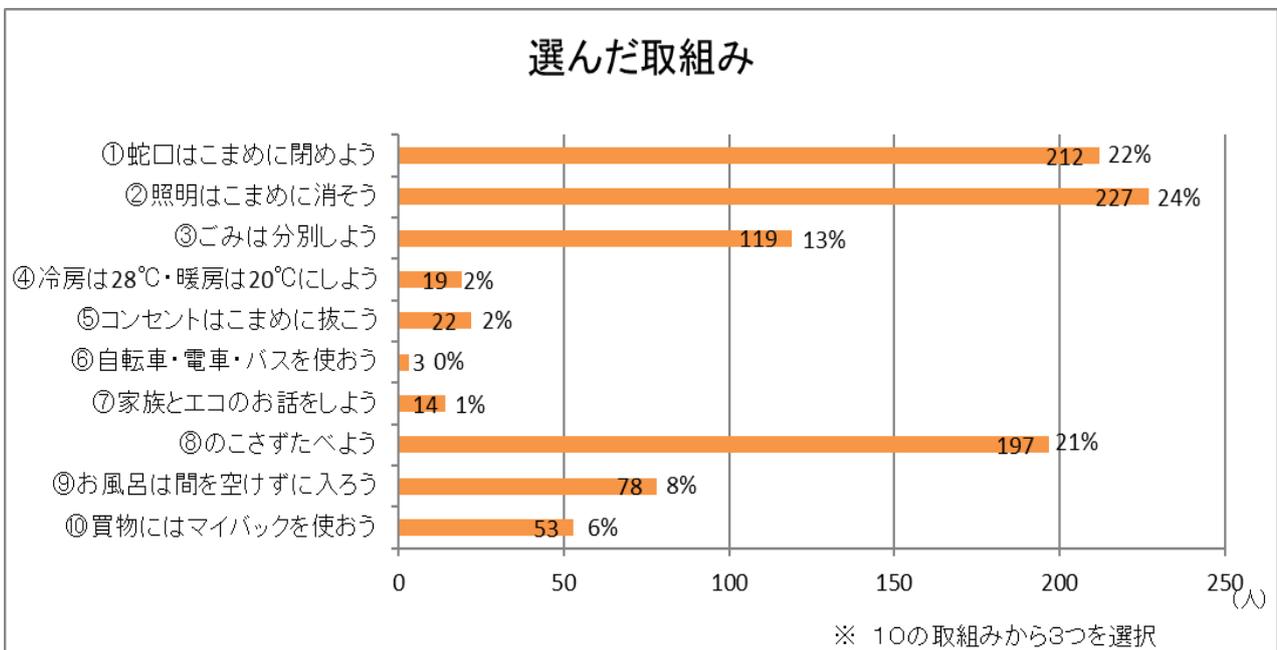
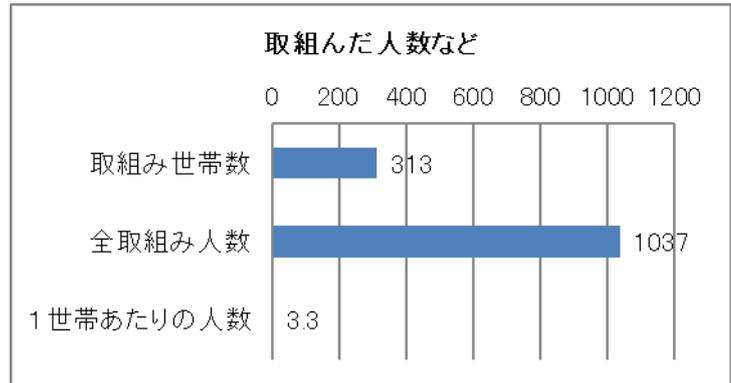
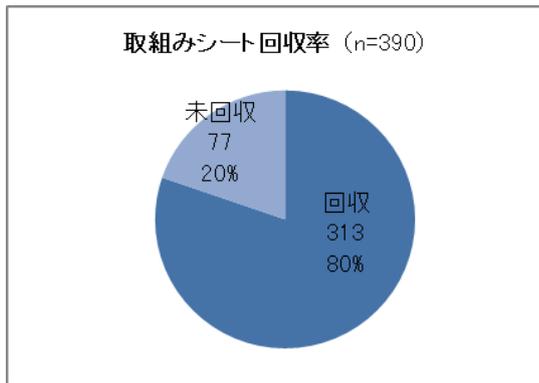
実施 幼稚園等数	参加 幼児人数	参加 保護者数	とりくみシート 回収枚数	全取組み人数 (幼児及びその家族)
12	390人	23人	313枚	1037名



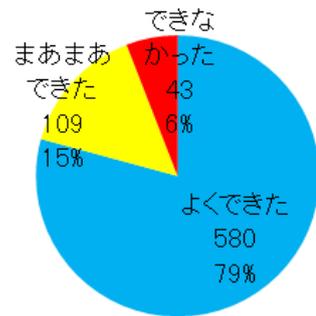
令和3年度 はじめてのエコライフ教室 実施 幼稚園・保育所・こども園一覧							
	市町名	園名	実施日	対象児 年齢	参加 幼児人数	参加 保護者数	全取組み 人数
1	富山市	四方こども園	7月1日(木)	5	18	0	59
2	富山市	晴雲幼稚園	7月12日(月)	4・5	83	0	120
3	立山町	下段保育所	7月19日(月)	5	12	0	16
4	黒部市	三島保育所	7月27日(火)	4・5	41	0	130
5	黒部市	荻生保育所	7月29日(木)	5	21	0	74
6	富山市	呉羽保育所	10月11日(月)	5	39	6	108
7	富山市	みずはしこども園	10月22日(金)	4・5	40	0	143
8	富山市	聖マリア保育園	10月28日(木)	5	24	0	42
9	富山市	五番町幼稚園	11月11日(木)	5.6	31	0	88
10	朝日町	さくら保育園	11月19日(金)	5	17	0	46
11	氷見市	アソカ幼稚園	12月14日(火)	5・6	51	4	175
12	射水市	池多保育園	1月21日(金)	4	13	13	36

# ●とりくみシート・保護者アンケート集計

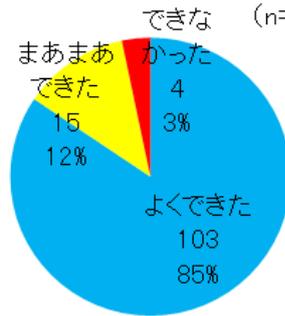
## 1. 取組みシートの集計結果



③ごみは分別しよう (n=732)



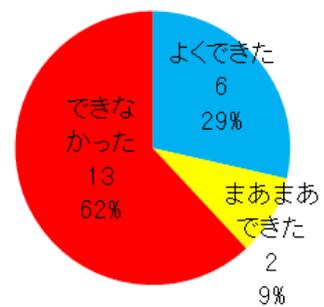
④冷房は28°C・暖房は20°Cにしよう (n=122)



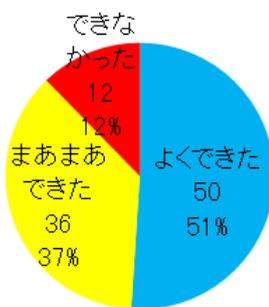
⑤コンセントはこまめに抜こう (n=157)



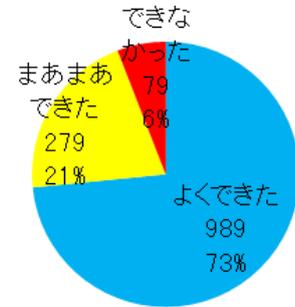
⑥自転車・電車・バスを使おう (n=21)



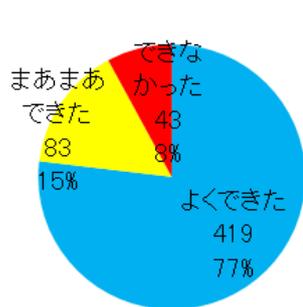
⑦家族とエコのお話をしよう (n=98)



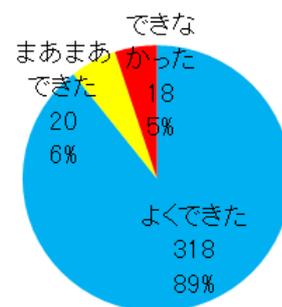
⑧のこさずたべよう (n=1347)



⑨お風呂は間をあげずに入ろう (n=545)

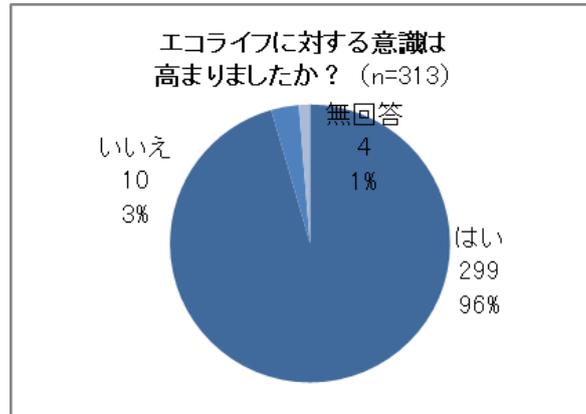


⑩買物にはマイバックを使おう (n=356)



## 2. 保護者アンケート集計結果

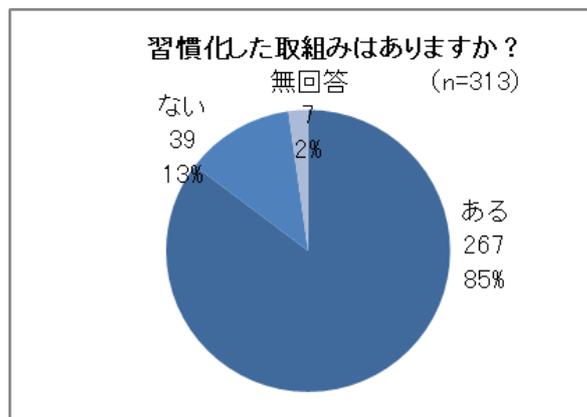
- ①「はじめてのエコライフ教室」によって、ご家族のエコライフに対する意識は高まりましたか？



### <「はい」の理由>

- ・家族でエコのことを話すうちにみんなで水の出しっぱなしや電気の消し忘れごみの分別などに気づき合って取り組み「エコライフだよ！」が合言葉になったから。
- ・これまで知らなかったこと（リサイクルできるものがたくさんある）がわかったり家庭でも日頃なじみのあることがエコにつながると知り、環境について考えるきっかけになった。
- ・分別マークをよく見るようになった。
- ・普段の生活で少し気を付けるだけでもエコへのとりくみになることを確認できた。
- ・一人ではなく家族みんなで取り組んだことで互いに確認し合ったり残さず食べられるよう励まし合ったりして一人ひとりのエコに対する意識が高まったように思います。

- ② 1週間実践した取組みの中で、習慣化した取組みはありますか？



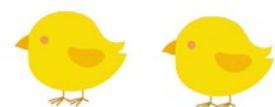
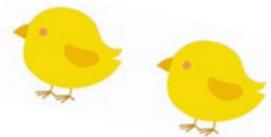
### <取組の内容>

- ・今まで電気がつきっぱなしになっていても気にも留めなかった子供たちが自分から率先して消してくれるようになりました。
- ・カバンの中に常に2枚のマイバッグを入れるようになった。
- ・今まで以上にゴミの分別をしっかりとるようになった。
- ・お風呂に間をあげずに入るようになった。

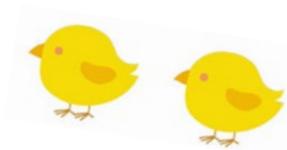
- ・リビングのゴミ箱の分別にも成功した。
- ・「残さず食べる」ということがエコにつながるということを知り気をつけるようになった。
- ・本人はもちろんですが、おにちゃんやおねえちゃんがお菓子を食べた後すぐ分別してごみを片付けてくれるようになり、テーブルの上がすっきりしました。

## <感想・意見>

- ・地球温暖化防止のために対策が必要なことはよく知っていたが、なかなか行動に移せないことも多くあった。今回の取組みは自分たちの暮らしを見つめる、そして変えるよい機会になったと思います。できることを実践していきたいです。
- ・定期的に子どもたちの教室があれば習慣化できそうです。子供に言われると大人も気を付けなければと思い、意識が高まります。意識することでずいぶん変わることができたのでこれからも続けていきたい。
- ・「リサイクルによってお宝に生まれ変わる」「食べ物を残すと地球が熱を出す」など新しい知識が増え、エコを意識する良い機会になった。
- ・普段から地球温暖化やごみの問題など意識して生活していたが、自分たちができることからやっていきたい。
- ・親子で環境について話し合い、なぜこのような取組みが必要なのかを子供に知らせる大切な機会となりました。今後も取組みを続けていきたいと思います。
- ・はじめはリサイクルごみの分別がわからず困っていたが1週間続けることで一人で分別できるようになった。貴重な機会になった。
- ・4歳児にはこの取組みシートがやや難しい。
- ・家族全員で参加でき楽しかった。
- ・環境だけでなく家庭でも節約になった。
- ・表やシールがあると一番良いシールを貼りたい思いが強くなり頑張れた。
- ・小さいころからSDGsの意識が持てるのは素晴らしいと思う。
- ・エコライフ教室で話を聞いて「お母さんやってない!？」と思いながら聞いていたそうです。(ゴミ袋にするためにスーパーで袋を買っていたりしていたので…)ちゃんと見ているんだなと思いました。
- ・毎日寝る前に今日はどうだったかな?と振り返ることで、子どもも大人も明日はもっと頑張ってみようかと楽しんで取り組むことができた。テレビで環境について放送されている時も真剣に考えるようになり、とても良い機会になったと思います。
- ・これからの時代はよりいっそう地球(自然)との共生が大切になってくると思います。エコライフが当たり前になる世の中になることを願います。
- ・教室を受けた直後はとても意識を高くもち取り組んでいました。日を追う毎に意識も薄れ取組みシートを忘れており、一度の教室でエコライフを根づかせることの難しさを感じました。親子参加の教室が開催できるといいと思います。
- ・子どもがエコライフ活動に興味を持ち進んで色々行動してくれました。毎日当たり前のように捨てていたゴミも子供と一緒にリサイクル表示を確認することが増えほとんどのゴミに表示があることを知りました。今後も子供と一緒に分別したりこまめに電気を消したりと活動を続けていきたいと思いません。



### 3. 令和3年度「はじめてのエコライフ教室」の様子



#### 【参考】

とりくみシート URL <http://www.t kz.or.jp/hajieco/houkoku.html>

エコライフ教室を実施したい幼稚園等については、(公財)とやま環境財団(電話 076-431-4607)にお問い合わせください。